

～院長コラム～

『 皮膚がかゆいと言うなら 』

スキンケアをしっかりとってください。

昼間も汗をかいたら水で流すだけで、皮膚は清潔を保てます。皮膚がかゆいなら、汚れを流す、保湿剤を塗る、必要に応じてステロイド外用薬を塗る、抗アレルギー薬を飲む、と西洋医学的な定番をこなしてみてください。

個人的な意見ですが、6割ぐらいは何とかかゆみのコントロールができるようになります。

なおかつ、これを継続することが大切です。

調子がいいと、スパッと治療を中止してしまう人がいます。

西洋医学的な方法でうまくいかなかった時に漢方薬を追加で試してみたら良いです。

滲出液が多く、化膿が目立つなら消風散（しょうふうさん）、化膿を繰り返すなら十味敗毒湯（じゅみはいどくとう）、完全に皮膚が化膿しているなら排膿散及湯（はいのうさんきゅうとう）、軽～中等症の湿疹なら桂枝加黄耆湯（けいしかおうぎとう）、根本的に体質改善を図るなら黄耆建中湯（おうぎけんちゅうとう）があります。

1つの漢方薬は2週間は試してみましよう。

自分に合うと感じた漢方薬は3ヶ月は続けてみましよう。

「こども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード
※名前を入力して送信して下さい



こども健康ネットブログ
QRコード

なかしまこどもクリニック



通信

2019年8月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付 △:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2019年5月11日～
診察・予防接種
インターネット予約
QRコード

